

奈良山の辺の道 歩こう会



5

- 日時 5月12日 (日)
- 集合 近鉄大阪線 桜井駅
午前10時

- ルート

桜井駅→仏教伝来地→大神神社→
桜原神社→箸墓古墳→纏向遺跡→
JR巻向駅

- 持参 水、健康保険証

(昼食は箸墓古墳付近の食堂の予定)

- 会費 500円

山の辺の道は奈良盆地の山裾を縫うように、南北に結ぶ古道で、歌垣で知られる海石榴市から三輪、柳本を経て石上神社までを一般的に山の辺の道といっている。

今回はルートが外れるが、卑弥呼の墓と推定される箸墓(はしはか)古墳、飛鳥以前の古代都市纏向(まきむく)遺跡を訪ねる。

大阪方面から

近鉄

鶴橋 9:13

青山町行き急行

桜井 9:51

JR

大阪 8:12

大和路快速
奈良経由

桜井 9:36

王子・高田経由

桜井 9:38

JR桜井駅は
近鉄桜井駅に隣接